

# 茅広江の郷だより

平成28年6月発行 No11

発行責任者 鎌倉 光次

「茅広江の郷だより」の発行にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

平素は茅広江まちづくり協議会の活動に対し、ご支援ご協力を賜っておりますことと、また、昨年度のウォーキング大会は、地域のみなさんのご協力と参加された方の笑顔で成功裏に終えましたことに感謝申し上げます。

さて、協議会が発足して六年目を迎え、今年度も多くの事業を展開することとなります。

計画された事業は、茅広江の皆さんからアンケートやワークショップで出された意見を『地域計画』という形でまとめ、各部会の年度計画作りで内容を十分検討していただいで進めているところです。

ただ、聞こえてくる意見として、行事が多すぎる、マンネリ傾向、特定の人に参加している等の声もあり、計画する側も内容や中身を考える

時期にきたように思います。

事業や行事は、元気応援事業に多い「一発事業」と、地域に根差した内容の継続した事業があり、当協議会としては後者の事業を展開していきたいと思っております。

今後、五年単位程度で、茅広江を更に住みよい町にするために、皆さんの意見を聞く機会をもつていきたいと思っております。

最後に、三年前の広報にも書きましたが、「挨拶はふれあいの原点です。子どもたちや地域の人々が元気に挨拶できる。そんな町づくりを進めていきたいと思っております。」今年度もよろしくお願ひします。

茅広江まちづくり協議会  
会長 鎌倉光次



平成25年度広瀬で行われたワークショップ

## 役員・部会員の紹介

本部役員

会長 鎌倉光次

副会長 世古和也

吉川鴻一、高橋敏信

事務局長 小塩正明

会計 小畑日出男

監事 藪芳春、西村勇

(事務員 竹林伊代子)

### 【健康福祉部会】

部会長 若山岳

副部会長 角谷里子

書記 川口順子

部会員 鎌倉光次、吉川鴻

一、高橋敏信、世古和也、

小畑日出男、藪弘子、川

口順子、植村博輝、田添

辰巳、吉川廣美、高野妙

子、堀木悦子、藪悦子、

若山八重子、鎌倉敦子、

中道千代美、西村良子、

大島徳二、竹上陽子、竹

上昌美、三村進、

大家茂樹

### 【環境・安全防災部会】

部会長 竹上俊也

副部会長 高野二郎

書記 阪谷宜明

部会員 世古和也、高橋敏

信、鈴木昭文、正坂重夫、

高橋茂樹、上島久司、上

村博光、久保幸實

### 【地域振興部会】

部会長 小畑和美

副部会長 吉岡五十二

書記 長谷川修二

部会員 小畑日出男、西村

勇、角谷吉久、堀木芳生、

堀木勝美、五味一次、竹

上正彦、西村重之

### 【教育文化部会】

部会長 奥倉義則

副部会長 小塩孝司

書記 大島由美子

部会員 藪弘子、小塩節子、

若山いつ子、高橋照美、

鈴木則子、小塩正明、鈴

木邦雄、瀧川法隆、鈴木

欣二、藪芳春、中川時男、

鎌倉實、喜多淳、角谷智

恵子、小塩明俊、木田潤、

鎌倉佳澄、坂口恵理子、

小塩孝司、鎌倉喜昭

年間計画に沿って活動します。よろしくお願ひします。

# 健康福祉部会

## 【がん検診の受診状況】

平成二十七年度で、茅広江地区と松阪市のがん検診の受診率を比較してみました。胃カメラと乳がん(エコー)以外は、松阪市全体よりも茅広江地区の方が若干受診率が下回っています。

死因別死亡数を見てみると、全国的にも松阪市においても、がんでの死亡率が最も多くなっています。

がんは「**早期発見、早期治療**」が大切です。

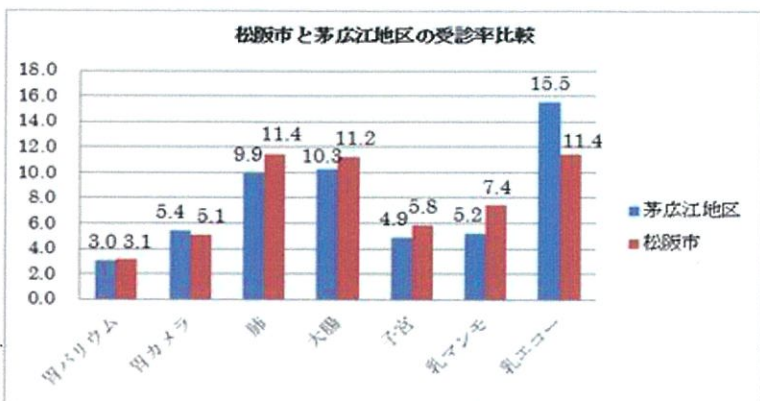
## 【平成二十八年度

## がん検診案内】

六月末に、二十歳の女性には子宮がん検診の、四十歳の女性には乳がん検診の無料クーポンが発送されますので、無料で検診を受けていた

だくことができます。

また、四十歳・五十歳の男性、女性には優待券と記された受診券が発送されます。対象の方は無料で検診を受けていただけます。



健康福祉部会では、今年度も丹生大師へのウォーキングを二回計画し、五月二二日に二〇人で行ってきました。新緑の季節に気持ち良くウォーキングすることができ

ました。一月にも行いますので、ぜひご参加ください。

六月一日には、三八人が参加してグラウンドゴルフ大会を行いました。九月、一〇月にも、ありますので皆さんの参加をお待ちしています。



6月11日 南小学校にて

この他にも健康福祉部会では、高齢者の食事サービス、料理教室、敬老者への紅白まんじゅうの配布、ボウリング大会、六五歳以上の一人暮らし・寝たきりの方への花の慰問、小中学生による敬老者へのハガキや慰問活動の助成などを行なっています。皆さん、今後も健康で長生きできるように心がけましょう。

# 地域振興部会

## 今年度の地域振興

## 部会の活動計画

五月二十九日 サツマイモの苗を植える(ベニアズマ)  
六月 園芸教室、広報発行  
八月 サツマイモ畑の除草作業とジャガイモの植え付け(デジマ)

一〇月 園芸教室  
十一月 サツマイモ、ジャガイモの収穫

## ふれあいまつり

一月 広報発行  
二月 園芸教室

本年度は毎年行なっています。高年齢者の食事サービス、料理教室、敬老者への紅白まんじゅうの配布、ボウリング大会、六五歳以上の一人暮らし・寝たきりの方への花の慰問、小中学生による敬老者へのハガキや慰問活動の助成などを行なっています。

皆さん、今後も健康で長生きできるように心がけましょう。  
**一一月二七日(日)のふれあ**

いまつりには皆様のご協力と大勢の方々参加をお願いします。



5月29日 サツマイモ苗の植え付け



今年度も焼いもコーナーを予定

## 環境・安全防災部会

今年度の茅広江全体に関わる活動について、紹介させていただきます。

安全防災関係の計画として、消防ポンプによる放水訓練を七月一七日(日)に下茅原の柳田川川原にて実施する予定で

す。消防団茅広江分団の指導の下、各地区の防災隊消火班の方々に消防ポンプやホース・

筒先の扱い方、「放水始め」、「放水止め」の合図の仕方などを覚えていただき、安全に確実に消火活動ができるようになることを目指します。天候や川の水位などの状況が気がかりですが、関係の方々多数のご参加をお願いします。

また、一二月一八日(日)の清掃奉仕活動の日には、炊き出し訓練も行います。これは毎年恒例の訓練で、各地区防災隊給食給水班と協力して行うものです。各地区の清掃奉仕活動の後、炊き出しのご飯を味わってください。

昨年度に実施しました、過去の災害の聞き取り調査では、ご協力いただいた方々、ありがとうございました。今年度はその調査結果をまとめる予定です。

環境関係の活動として、今年度はホテルの調査、六呂木川生き物調査、ササユリの保護活動、「茅広江の花カレンダー」続編の

作成、花いっぱい運動などを計画しています。

ホテルの調査は六月四日(土)の夜に実施しました。広瀬では高速道路の西側の谷で五〇匹以上のゲンジボタルが見られました。下茅原では神社の前の谷で一〇匹以上、上茅原では六呂木川の枝谷で五〇匹以上のゲンジボタルを確認しました。ヘイケボタルについては、今年度も確認できていません。もし、ご存じの方がいらっしゃいましたら、情報提供をお願いします。

河川の環境に関わる活動として、六呂木川の岸辺の除草・清掃を保育園周辺で二年続けて実施してきました。今年度は六呂木川の生き物調査を七月二四日(日)に行う予定です。調査場所は保育園周辺です。協力していただける方(ただし大人の方)は、朝八時に市民センターに集合願います。

ササユリについては、昨年度まで、生育と開花の状況を調査してきましたが、今年度は、保護増殖の第一歩として、サ

サユリの種子を採取し、試験的に播いてみることを考えています。一二月一八日の午後はその作業を予定しています。

「茅広江の花カレンダー」は昨年度に第一集を作成し、全戸配布させていただきました。今年度も引き続き、茅広江の野山の花の写真を募集していきます。特に第一集に掲載されていない植物の花を探していただきます。写真はUSBメモリー等のデータか、印刷のプリントで、市民センターに提出してください。

撮影日、場所(上茅原等)、撮影者、わかれば花の名前を書いたメモを添えていただくと助かります。よろしく願います。

花いっぱい運動では、夏から秋にかけて咲くニチニチソウを七月一七日(放水訓練の日)に植え付ける予定です。また冬から春にかけて咲くパンジーは一二月一八日(炊き出し訓練の日)に植え付ける予定です。水やり等のご協力をお願いします。

## 教育文化部会

本年度は教育文化部会におきましては、7つの講座グループが活動を行います。講座につきましては・・・

短歌教室 第三木曜日

小筆教室 第一火曜日

詩吟 第一・三木曜日

読書会 第二木曜日

写真教室 第三日曜日(偶数月)

生花 第二・四水曜日

グランドゴルフ 火曜日

となっており、参加者及び入会者を募集しております。

また、講座以外には、八月に川遊び体験、九月にはものづくり教室など、老若男女を問わず参加していただくことのできるイベントをふれあいの場づくりとして大切にしてまいります。

教育文化部会の各イベントは地域の皆さんの参加により活性化することが出来ますので、イベント開催時には皆さんの参加を心よりお待ちしております。

教育文化部会のメンバーは、趣味講座の代表の方、小中学校のPTAの役員の方、広瀬青壮年の代表の方、下茅原同好会の代表の方で活動を行っています。

各講座におきましては、いつでも入会できますので見学やお試しの参加をお待ちしています。

他のイベントにつきましては、六月に社会見学、一〇月に相可高校料理教室、音楽鑑賞会、一月には映画鑑賞会と盛りだくさんのイベントを計画しております。

教育文化部会の活動を有意義なものとするために学生さんやお勤めの方も参加できるよう土曜日、日曜日のイベント開催も計画しておりますので、後日ご案内させていただきます。皆様の参加が地域を活性化させる重要な活動であることをご理解いただきまますようよろしくお願いいたします。

# 茅広江の野に咲く花など No3



ムラサキサギゴケ

田の畦や川原などにふつうに見られる。うす紫色で幅広の花弁が美しい。



キツネノマゴ

道ばたに生える一年草の雑草。やや湿ったところを好み、夏には赤紫の小さな花をつける。



コモチマンネグサ

道ばたに生え、小さい黄色の花を多数つける。葉の付け根には珠芽(むかご)をつける。



ムラサキカタバミ

南アメリカ原産。道端、空き地、畑などに生える多年草で葉はハート型、花は桃色で主に夏咲く。



ネムノキ

川原や谷沿いの水気の多いところに生えるマメ科の木で、高さ10mほどになる。



コヒルガオ

日当たりのよい草地や道端に生える。花の色は薄いピンク。葉や花の形が特徴的である。



モジズリソウ  
ネジバナともいう。最も身近な野生蘭。らせん状にねじれた花が梅雨から夏に咲く。



キリ

500円玉の柄や家紋に使われ、古くから親しまれる。ダンスをつくる材料として利用。



イノコヅチ  
日の当たらない場所に生える多年草の雑草。



リンドウ

秋の山野草の代表的なもの。人里に近い野山や明るい林・草原に見られる



ママコノシリヌグイ

タデ科の1年草。茎や葉にトゲがある。トゲソバともいう。花は5~10月



ミズヒキ

木陰などの暗い場所に育つタデ科の花。花序が水引きそっくり。8~10月に花が咲く。